

2020年10月22日

都道府県フロアボール連盟・協会 会長 各位
都道府県フロアボール連盟・協会 事務局 御中

(一社)日本フロアボール連盟
会長 渡邊 惇

第10回日本学生フロアボール選手権大会の開催について

皆様ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当日本フロアボール連盟の諸活動についてご理解とご支援を戴き、誠に有り難うございます。

さて、皆様ご存知の通り、新型コロナウイルス感染拡大防止の自粛要請を受け、中止又は又は延期していました各種事業等については、2020年9月以降健康と安全・安心の確保を第一とし、競技会等を再開致しました。

つきましては、表題大会を2020年12月20日(土)～12月21日(日)に駿河台大学及び稲城市総合体育館にて開催致しますので、別紙参加申込み手続き及び大会要項をご確認の上、お申し込み戴きますよう、お願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、下記の項目についてご遵守戴きます、お願い申し上げます。

<記>

1. 以下に該当する方は、参加をお見合わせ下さい
 - ・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
2. 各自マスクを持参して下さい(競技中以外はマスクを着用すること)
3. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施をお願い致します
4. 他の参加者、役員、スタッフ等との距離の確保に努めて下さい(できるだけ2m以上;障がい者の誘導や介助を行う場合は除きます)
5. 大きな声での会話、応援等は避けて下さい
6. 感染防止のために主催者が決めたその他の措置をお守り頂き、主催者の指示には従って下さい。
7. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告して下さい

以上

【本件に関するお問合せ先】

日本フロアボール連盟 フロアボール統括 加藤 宗一
メール floorball-toukatu@floorball.jp

第10回日本学生フロアボール選手権大会参加申込手續について

1. 参加希望大学による手續き(各大学→各都道府県)

別添、大会要項に基づき、参加希望クラブ(チーム)から各都道府県連盟・協会へ以下①～③が提出または振込がされます。

- ①「第10回日本学生フロアボール選手権大会参加申込書」の提出
- ②「第10回日本学生フロアボール選手権大会選手スタッフ登録表」の提出
- ③「参加費」の振込(35,000円/1チーム)

※「提出物の締切」及び「参加費の振込期限」は**2020年11月13日(金)**となります。

2. 各都道府県連盟・協会による手續き(各都道府県→日本連盟)

- ①参加希望クラブ(チーム)からの提出物及び振り込まれた参加費の集約
- ②集約物(申込書、登録表)を日本連盟フロアボール部門事務局への提出
- ③集約した「参加費」の日本連盟口座への払込/選手権開催確定後(下記、参照)
・払込(控)の画像を②提出時に添付願います。

※「集約物の提出締切」は**2020年11月20日(金)**になります。

※提出先 : 日本フロアボール連盟事務局 floorball-jiemukvoku@floorball.jp

※参加費の日本連盟への振込は、参加チーム(大学)数を確認し、選手権開催が確定できましたら、別途、都道府県連盟あて依頼いたします。

第10回日本学生フロアボール選手権大会
大会要項

1. 主催 日本フロアボール連盟(以下JFF)
2. 目的 本大会はフロアボールを通して学生相互の交流・親睦を図ると共に、全国の単独大学チームによるフロアボールの優勝チームを決める大会とする。
3. 開催期間 2020年12月19日(土)、12月20日(日)
4. 開催会場 大会1日目 駿河台大学(埼玉県飯能市阿須698)
稲城市総合体育館(東京都稲城市長峰一丁目1番地)
大会2日目 稲城市総合体育館(東京都稲城市長峰一丁目1番地)
5. 参加資格 単独の大学の学生で構成されたチームであり、次の資格を有する者に限る。
(1) 参加する選手は、大会期間中に参加大学の学生(ただし大学院生は含めない。)であること。また、エントリー時までJFFに個人登録(F及びB登録)手続きを済ませ個人登録番号を取得済みの者に限る。
(2) 参加するスタッフは、エントリー時までJFFにフロアボール個人登録手続きを済ませ、個人登録番号を取得済みの者に限る。
(3) 参加大学で参加できるチーム数は各大学を代表とする1チームとする。
(4) 新規で参加申し込みする大学は、参加申し込みを行う前に大会運営委員会へ相談すること。(連絡先;13. 問い合わせ先参照)
6. 参加種目・表彰 男子の部、女子の部
各部の優勝、準優勝、第3位
各部の最優秀選手、優秀選手、ベストキーパー
7. 試合方法 参加チーム数等により随時変更あり
(1) A、Bリーグのリーグ方式にておこなう。各リーグの1位が決勝戦、2位が3位決定戦を行う。
(2) 順位は勝点制とする。勝ち=2点、分け=1点、負け=0点とする。
順位は、(1)勝点 (2)当事者間の勝敗 (3)総得失点差 (4)総得点 (5)PSで決定する。
(3) 試合時間は15分×3ピリオド(ハーフタイム5分)でおこない、3位決定戦及び決勝戦においては20分×3ピリオド(ハーフタイム5分)でおこなう。
(4) 3位決定戦及び決勝戦については、3ピリオドで決着がつかなかった場合は10分間のVゴール。それでも決着がつかない場合は、各チーム代表5名によるサドンデス方式のペナルティショットにて決着する。
(5) 第3ピリオドの残り3分間は正味時間とするが、それ以外は得点、ペナルティー審判のタイム、タイムアウトを除いて時計は止めない。
(6) 審判については、JFFより派遣された審判員が行う。各参加大学のベンチスタッフ及び選手は審判を行わない。
8. 試合ルール (1) 本大会は原則として、「国際フロアボール連盟 競技規則2018年版」を適用する。
(2) 防寒対策として長丈のアンダーシャツ、スパッツ等を着用することは認める。色は試合時のユニフォームのメインカラーと一致し、チームで統一されたカラーとする。なお、レッグウェアは「黒」も可とするが、チームで統一すること。
一般的にアンダーシャツ、スパッツと判断できる範囲のものとする。
なお、審判が上記条件を満たしていないと判断し、注意後に従わない場合にはペナルティーを適用する。
(3) 「選手・スタッフ登録表」の提出後の選手の背番号の変更は認めない。
(4) ユニフォームが同色で審判から指示があった場合は、アウェーチームがユニフォームを変更もしくはビブスを着用する。その際、ビブスは、各チームで用意するものとする。
(5) フィールドプレーヤーは、ボールから目を保護するために、アイガード等を着用することを強く推奨する。
9. 試合の組合せ 大会運営委員会が責任をもって抽選し結果を速やかに周知する。大会1日目の予選リーグについてはシード枠や抽選結果によっては、同一大学の男子、女子チームが同一会場になるとは限らない。
10. 大会出場申込 「大会参加申込書」及び「選手スタッフ登録表」に必要事項を記入のうえ、所属の都道府県連盟・協会へ申込をすること。(チーム紹介シートは省略)
提出締め切り 2020年11月13日(金)
11. 大会参加費 (各都道府県連盟→日本連盟への提出は、11月20日(金)締切で別途依頼予定)
1チーム 35,000円各都道府県連盟へ振り込みを行うこと。
振込締め切り 2020年11月13日(金)
(各都道府県連盟→日本連盟への振込は参加大学数確認し、別途依頼いたします。)

12. 注意事項

(1) エントリー

1大学でエントリーできるのは男子の部、女子の部それぞれ1チームのみとし、エントリーの際のチーム名は大学の正式名称でエントリーしてください。

(2) 保険

大会中のケガ等については、各チームで対応すること。また、保険に関しても各参加選手及び各チームでスポーツ保険に加入する等対応願います

大会期間中に発生した事故その他に関してJFFは一切その責任を負いかねます。

(3) 学生証及び会員証の提示について

学生本人及び会員登録済であることを確認するため、大会1日目、参加選手の学生証(コピー可)及び会員証、スタッフの会員証を大会本部受付へエントリー表の順番にして提示願います。

(4) 体育館の使用について

体育館の使用については、各大学にて責任を持って使用し、わからないことがあれば大会本部まで確認してください。また、体育館の使用方法がひどい場合には、当該大学の次年度出場停止など厳しく対応いたします。

(5) 大会期間中の画像の掲載及び使用について

大会においてJFFが撮影した画像については、フロアボールの普及、発展のためJFFホームページ等にて使用する場合がありますので予めご了承ください。

(6) 詳細事項

大会及び試合についての詳細事項は、大会参加申し込み締め切り後に各大学連絡者あてお送りいたします。

(7) 本大会においては「コロナ感染拡大防止対策」を最優先事項とします。

そのため大会開催直前に「中止」を判断する場合があります。

(8) 日本連盟作成の「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守願います。

(9) 送迎に携わっていただく関係者の皆様の入館については、会場施設とも確認しながら周知対応させていただきます。ご協力お願いいたします。

(現状は、送迎者の入館は禁止となっております。)

13. 問い合わせ先

日本フロアボール連盟 フロアボール部門 統括 加藤宗一
floorball-toukatsu@floorball.jp

【コロナ感染拡大防止対策】(学生選手権)

コロナ感染拡大予防対策が各会場でも定められています。

各大学代表においては、記載内容についてクラブ(チーム)内に周知徹底していただき厳守するようよろしくお願いいたします。

各会場には、主に活動しているホームクラブがあります。

今後の活動に支障が出るこないようモラルある行動に努めてください。

下記に記載する内容は、学生選手権に参加するための条件でもありますが、

会場施設を利用するための条件でもありますので、必ずお守りいただくようお願いいたします。

1. 各会場の「感染拡大防止対策」の遵守について

①選手、スタッフ及び関係者の「健康チェック」実施の徹底と報告方法について

- ・別紙「健康チェック表」を参照のうえ、当日、会場入りする選手、スタッフについては、入館までに「検温」及び「8項目の健康チェック」を行っていただくよう徹底願います。
- ・当日の体温が37.5℃以上または健康チェック8項目の一つでも「有」がある場合は、来場を見合わせて戴きます。
- ・チームごと当日参加、来場するすべての選手、スタッフ、関係者について「健康チェック表」に記載し、本部席へ提出してください。

②来場者の制限について

- ・大会運営上、一定の人数が会場内で待機することとなりますので、関係者以外の入館については、ご遠慮いただきます。
- ・対象は、選手・スタッフなど「選手スタッフ登録表」に記載される方のみを入館対象とさせていただきます。

2. 各クラブ(チーム)における「感染拡大防止対策」について

①マスク着用の徹底

- ・リンク内(アップ含む)以外の場所では「マスク着用」を徹底してください。
- ・会場に入る前から出るまでの間(リンク内以外)は「マスク着用」を徹底してください。

②試合前、試合後のミーティングは極力短時間で終了するようご対応ください。

- ・ミーティングを行う場合も「三密」状態の回避にご協力下さい。

③各ベンチに消毒薬を用意します。こまめな手指消毒をお願いします。

④通常行っている館内(リンク外)のウォーミングアップ(ランニング)についてはご遠慮ください。

- ・ストレッチ程度とし、ランニングなどはご遠慮ください。
- ・体育館外でのランニングについては、可とします。

⑤関係者による発声を伴う応援の禁止

- ・観客席からの「発声」を伴う応援は禁止とします。

⑥試合終了後、ベンチの消毒及びリンク内の清掃についてご協力ください。

- ・ベンチ及びベンチ前のフェンスの消毒、リンク内モップ掛け

3. 稲城市総合体育館について

①稲城市総合体育館は、会場施設による「感染拡大防止対策」があります。

②施設到着時、まず、1階受付にお願いします。

- ・施設様式の「健康チェック表」記入、提出(受付に様式と記載台があります。)
- ・検温(施設職員による検温)

③上記、完了後、体育館へ入るよう対応願います。

④観客席については、10月16日現在「1席ずつ空けて」の利用が可能です。

- ・観客席の割振りについては、別途、配信いたします。

⑤送迎者の入館は禁止となっております。